



# 正副会長・幹事 就任挨拶



## 会長就任挨拶

会長 石川 三義

本年度、伝統ある沼津RCの会長を務めさせていただきます石川です。沼津RCは今年度、創立65周年という記念すべき年を迎えます。会員全員で新しいRの歴史に向かって、沼津RCの活動を進めてまいりたいと存じます。浅学非才ですが、会員の皆様のご指導とご協力を仰ぎながら、会長の責務を誠心誠意努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

沼津RCでは、会員一人ひとりがR活動に参加し、全員参加のR活動をすることを目指します。会員一人ひとりの魅力によって会員を増強し、ぜひ沼津RCの会員になりたいと思っただけのような魅力ある・誇りが持てるR活動を目指します。内部卓話では、できるかぎり多くの会員の皆様にリレートークに参加していただき、会員卓話の充実を目指します。

沼津RCは、ロータリアンとして自分自身を高め、人間として成長する場となることを目指します。また「最もよく奉仕する者は、最もよく報われる」というRの哲学の実践を目指します。会員増強では、30歳代・40歳代の若い会員と、地域で活躍する女性の会員を積極的に加入していただくこと、また定年退職後の方にも入会していただくことをしていきます。

R活動の見える化を図り、地域に認められ、存在感のあるRC、会員の満足度の高いRCを目指します。R財団への寄付と未来の夢計画の実施事業、重症心身障害児者生活介護施設「ミルクウェイ」への寄贈、米山奨学金への寄付をお願いします。

幹事はじめ、常任委員長・各委員長の皆様、会員の皆様には、一年間お世話になりますが、よろしくご支援とご協力をお願いします。



## 副会長就任挨拶

副会長 吉野 聖一

副会長を仰せつかりました吉野です。2002年の入会ですが、若輩者ですのでどうぞご協力をよろしくお願い申し上げます。本年度の石川会長は職業奉仕の基本としてメンバーの皆様のリレートークを考えています。

メンバーの職業は多岐にわたります。そして実務で行なわれていることと、皆さんのイメージにだいぶギャップがある場合もございます。実際にお話を聞いてみないとわからないのではないのでしょうか。

私も保険をビジネスにしていますが、先月、5年を経た東北の被災地を遺構視察いたしました。この体験を地元の沼津でどう活用していくか。こうい

ったことも大変重要なことでもあります。風光明媚な沼津が被災しても最小限の被害であるよう防災を学び、啓蒙していく必要があると考えます。同じようにメンバーの皆様も職業人としてご活躍してきたこと、今現在やっていることをメンバーに知っていただくことが第一歩だと思います。どうぞ、皆様のご協力をいただき石川会長をはじめ沼津RCがますます素晴らしいクラブになりますようご協力をお願いします。



## 幹事就任挨拶

幹事 山本 洋祐

この度、伝統ある沼津RCの2016～17年度の幹事に就任いたしました。私は、2011年11月18日に、本クラブに入会いたしました。日付を聞いてもピンと来ない方々が多いと思いますが、この日は、積ガバナー（当時）のもとで本クラブがホストクラブとして地区大会を開催する前日でした。したがって、本クラブの諸先輩の方々は、私の入会どころではなく、地区大会の準備のことで頭が一杯であったことでしょう。

入会当初は、毎例会時にRソングを斉唱することや、会員や配偶者の誕生日を祝うことに驚きましたし、役職名（例：ガバナーエレクト、SAA等）、行事名（例：IM、地区研修・協議会等）、組織構造（地区・分区・各クラブの階層ごとに様々な委員会があること等）がなかなか理解できずに面食らいました。おそらく、入会から日の浅い会員の方は、今でも頻りに頭の中で「？」が飛び交っているのではないかと推測します。

そして、入会から約4年半が経過し、ある程度RCへの理解が進んできたかと感じていたところで幹事を仰せつかったわけですが、次期幹事としてPETSや地区研修・協議会等に出席し、クラブの事業計画を策定していくうちに、新たに知ることが多々あり、やはり自分の理解はまだ浅かったと日々痛感しているところです。

ところでRCは今、大きな岐路に立っています。先日のRI規定審議会で、例会は月2回開催すればよいとの改正案が、日本以外の圧倒的多数の賛成で可決されたそうです。このような改正案が圧倒的多数の賛成で可決されたことは、例会こそがR活動の肝だと信じていた我々にとって驚き以外の何物でもありません。そしてその他にも、入会金の名称や金額をどうするか、会費の金額をどうするか、それらのこととリンクして会員維持増強をどう図っていくか等、検討課題は山積しています。

既に2016～17年度の年間行事予定は策定済みですので、今年度から例会の開催日数に変更になるわけではありませんし、会費などの金額も今すぐ変更になるわけではありませんが、私はこれまで継承してきた良き伝統のエッセンスを残しつつも、改革すべきところは改革して「ガラパゴス化」を脱し、

会員増強を主とするクラブの発展に繋げていかなければならないと強く感じています。

もっとも、「良き伝統を残しつつも、改革すべきところは改革」というお題目は誰だって「そうだね」と思う当たり前のことであり、具体論になれば、総論賛成・各論“紛糾”という状況になることは承知しています。ですが、私は、議論が紛糾することを恐れず、沼津RCの将来を真剣に考える人たちが、各論・具体論において各人の意見をぶつけ合い、そして、そこから将来の進む方向を見極めていくという議論の場を、積極的に設けていきたいと思っています。

幸いにも、石川三義会長は、例会の内容等について改革の意欲が旺盛です。私は、石川会長が描く理想像の実現に向け、いわば黒子として、幹事の職務を全うしたいと思っておりますので、会員の皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

## 四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- I 真実か どうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



国際ロータリー 2016-17年度テーマ

### 人類に奉仕するロータリー (ROTARY SERVING HUMANITY)

2016-17年度国際ロータリー会長 ジョン F. ジャーム

111年の歴史の中で、ロータリーは多くの人にとって多くの意味を持ってきました。会員は、ロータリーを通じて友人と出会い、地域社会とつながり、目的意識を持ち、人びととの絆を育み、キャリアを築き、ほかでは味わえない貴重な経験をしてきました。毎週、世界34,000以上のクラブのロータリアンが、語り、笑い、アイデアを分かち合うために集います。しかし、私たちが集う一番の理由は、最も大切な目標、すなわち「奉仕」のためです。

ロータリーの初期から、人類への奉仕はロータリーの礎であり、主な存在理由となってきました。今日の世界で意義ある奉仕を行う最善の道はロータリー会員になることであると、私は信じています。また、世界に確かな変化をもたらすために、ロータリーほど優位な立場にある団体はないと考えています。さまざまな分野から熱心で有能な職業人が集まり、壮大な目標を実現できる団体も、ほかにありません。ロータリーには、世界を変える力、ネットワーク、知識の結集があります。ロータリーに限界があるとしたら、それは私たちが自分自身に設けている限界にすぎません。

現在、ロータリーはとてとても大事なときを迎えています。今はいろいろな意味で今後を決定づける歴史的な節目です。私たちは力を合わせ、世界に重要な奉仕を行ってきました。そして、今、世界の行く末は、私たちのさらなる奉仕にかかっています。世界でもっと大きな「よいこと」の推進力となるために、固い決意と熱意でポリオ撲滅を成し遂げ、勢いをつけてロータリーをさらに前進させながら、これま

での成功をバネに飛躍する 때가来たのです。

ポリオ撲滅から私たちが学んだ多くのことの中で、最も大切ながら最もシンプルなこと、それは、ロータリー全体の発展を望むなら全員が同じ方向に進まなければならないということです。クラブ、地区、RIのレベルにおけるリーダーシップの継続は、ロータリーを繁栄させ、その秘めたる可能性を最大限に発揮する唯一の方法です。新会員の入会や新クラブの結成だけでは十分ではありません。私たちが目指すのは、単にロータリアンの数を増やすことではなく、ロータリーによる善き活動をより多く実現させ、将来にロータリーのリーダーとなれるロータリアンを増やすことです。

ポール・ハリスは晩年、ロータリー設立の経緯について振り返り、次のようにつぶっています。「個人の努力は個々のニーズに向けることができます。しかし、大勢の努力の結集は、人類の奉仕に捧げなければなりません。結集された努力に限界というものはありません」。いつの日か120万人以上のロータリアンが一体となり、ロータリー財団や各自のリソースを駆使して人類への奉仕に取り組むことになろうとは、ハリスも想像しなかったでしょう。そのようなロータリーに対してハリスがどんな奉仕を期待するのか、私たちは想像するしかありません。「人類に奉仕するロータリー」の伝統を継承する名誉を授けられた私たちには、このような奉仕を行っていく責務があるのです。

心を込めて

原稿を  
募集しています

趣味の短歌、俳句、最近の出来事についてのご意見や、職業の情報などを会報を通して伝えてみませんか。皆様の投稿をお待ちしております。(紙面の都合で掲載が遅れることもございますが、ご了承ください。) 会報委員会



# 新 会 員 紹 介



きたざわ せいじ  
**北澤 誠司 君** (峯村君・内田君紹介)



おおくま ひろゆき  
**大熊 宏幸 君** (實石君・積君紹介)



うえだ たかひこ  
**上田 貴彦 君** (石渡君・細澤君紹介)

## — 幹事報告 —

1. 例会変更のお知らせ  
沼津柿田川…7/18(月)は祝日休会  
富士宮西…7/22(金)は特別休会  
7/29(金)は夜間例会 納涼例会  
@志ほ川バイパス店  
沼津西…7/14(木)は7/16(土)慰労会  
7/28(木)は7/30(土)納涼例会
2. 沼津RC本年度例会変更  
①8/5(金)は夜間例会(前会長・幹事慰労会  
並びに会長・幹事激励会)  
②10/28(金)は夜間例会(沼津4RC合同例会)  
③12/23(金・祝)は12/22(木)夜間例会  
(忘年家族会)  
④2/24(金)は2/26(日)静岡第3分区IMに振替  
⑤3/17(金)は沼津RC創立65周年記念式典
3. 沼津市役所・沼津朝日・静岡新聞社へ挨拶訪問  
⇒石川(三)会長、山本幹事 2名
4. 2016-17年度上期会費納入のお願い ポストイン
5. 夏祭りクリーン作戦参加のお願い ポストイン
6. 前会長・幹事慰労会並びに会長・幹事激励会のご案内 ポストイン
7. 2016-17年度事業計画書・会員名簿・ロータリー手帳・「ロータリーの友」7月号 配布
8. 7月のロータリーレート 1ドル=102円
9. 6/25(土)駅前花壇清掃 11名参加  
\*お疲れさまでした
10. 6/26(日)地区会員増強セミナー  
⇒石川(三)会長、峯村会員増強委員長 2名出席
11. 7/8(金)沼津RC創立65周年記念事業 第1回実行委員会

## スマイル・ボックス

沼津北RC 鈴木幸彦君…本年度の会長・鈴木と、幹事・影島です。よろしくお願いします。  
石川(三)君…一年間よろしくお願いします。力を合わせて、魅力あるロータリーにしましょう。  
山本君…いよいよ幹事スタートとなりました。1年間よろしくお願いいたします。  
村上君…副幹事を頑張ります。よろしくお願いします。  
石渡君・細澤君…上田貴彦君をよろしくお願いいたします。  
石渡君…R情報と会員選考委員長を仰せつかりました。私を失業させないよう、新会員の推薦をお願いいたします。  
實石君…①新会員の**大熊君**を末永くよろしくお願いいたします。②石川新会長、山本新幹事、一年間体調に留意し頑張ってください。私も会員増強を頑張ります。  
峯村君…本日、新会員**北澤誠司君**をご紹介します。よろしくお願いいたします。  
森藤君…石川年度のスタートです。皆様、1年間よろしくお願いいたします。  
奥村君…「せこい」ことはしません。今年度会計です。  
大村君…6/25(土)雨にも負けず、駅前花壇の清掃にご協力ありがとうございました。おかげで、きれいな状態で次年度に引き継ぎできました。  
寺田君…石川会長年度の成功を祈ります。  
吉野君…R財団地区目標達成しました。ご協力ありがとうございました。P.S. 6/25に駅前花壇清掃でスコップお忘れになった方は私まで。

ロータリーの標語  
**超 我の奉仕**